

6 主張と根拠

プリントー

国語のワーク5・6年生

自分の意見のことを「主張」と言います。

「主張」の理由にあたる部分を「根拠」と言います。

このプリントでは、自分の意見を主張する作文の型を練習しましょう。

次の作文は

第一段落「主張」・第二段落「根拠」・第三段落「具体例・解説」・第四段落「まとめ」

という構成で書かれています。

よく読んで、作文の構成を理解しましょう。

第一段落「主張」

ぼくが将来なりたい職業は。特にありません。

第二段落「根拠」

なぜなら、ぼくはすぐに気が変わる性格だからです。

第三段落

「具体例・解説」

たとえば、ぼくは去年まではカブトムシが大好きでした。しかし、今はカブトムシに少しあきてしまい、恐竜の方が好きです。今は毎日のように、恐竜の図鑑を読んだり、恐竜の動画を観たりしています。

第四段落

「まとめ」

このように、ぼくはすぐに好きなものが変わってしまいます。だから、ぼくが将来なりたい職業を今決めたくても、どうせ大人になったら気が変わっていると思います。将来なりたい職業は、特に決めない方がいいと思います。

6 主張と根拠 こんきよ

プリント2

国語のワーク5・6年生

「ゲームをするときに終わりの時間を決めた方がよいか」という題で作文を書いたところ、二つの作文の段落がばらばらになってしまいました。それぞれの書き出しに合う段落を選び記号で答えましょう。

① ぼくは、ゲームをするなら終わりの時間を決めてするべきだと考えます。

根拠「こんきよ」 「 具体例・解説」 「 まとめ」 「

② ぼくは、ゲームを終わりの時間を決めてすることには反対です。

根拠「こんきよ」 「 具体例・解説」 「 まとめ」 「

ア なぜなら、ゲームに熱中しすぎると、ついつい夜遅くまでやってしまうからです。

イ このように、ゲームを夜遅くまですると、悪いことだらけです。だから、ゲームは終わりの時間を決めてするべきなのです。

ウ たとえば、ゲームには、ストーリーやミッションの区切りがあります。これらの区切りは、あらかじめ何分かかるか分からないことでもあります。なのに、終わりの時間を決めてしまったら、はんぱなところでやめてしまうことになり、そうなる**と**ぼくは、かえって気になりすぎて他のことが手につかなくなってしまう。

エ たとえば、このあいだぼくは新しいゲームを買ってもらいました。ぼくは、新しいゲームがうれしくて、終わりの時間を決めずに行っているうちに、夜の十二時をすぎしまいました。おかげで、お母さんにはおこられました。次の日の朝起きるのがつらかったです。

オ このように、ゲームの終わりの時間を決めることは、かえってよくないこともあります。だから、ゲームの終わりの時間は決めるべきではないのです。

カ なぜなら、終わりの時間を決められると、とてもちゆうとはんぱなところでやめなくてはならないことがあるからです。

6 主張と根拠 こんきよ

プリント3

国語のワーク5・6年生

「夏休みの宿題」について、あった方がよいか、なくした方がよいか作文を書いたところ、二つの作文の段落がばらばらになってしまいました。それぞれの書き出しに合う段落を選び記号で答えましょう。

① 私は、夏休みの宿題はなくすべきだと考えます。

根拠「こんきよ」 「こんきよ」 具体例・解説「こんきよ」 「こんきよ」 まとめ「こんきよ」 「こんきよ」

② 私は、夏休みの宿題はなくすべきではないと考えます。

根拠「こんきよ」 「こんきよ」 具体例・解説「こんきよ」 「こんきよ」 まとめ「こんきよ」 「こんきよ」

ア

このように、夏休みといっても、ふだん学校があるときよりもいそがしい気持ちになり、自分の自由な時間はかえて少なくなっただよな気がしました。だから夏休みの宿題はなくすべきなのです。

エ

たとえば、私は夏休みの読書感想文を書くために、本を読む時間も入れて三日もかかってしまいました。また、学校の宿題以外にも、塾じゅくの夏期講習があって、その宿題もしなければならず、すごくあせりました。

イ

このように、夏休みの宿題のおかげで、お母さんやお父さんと楽しい時間をすごすきっかけができました。だから、夏休みの宿題はなくすべきではないのです。

オ

なぜなら、夏休みの宿題のおかげで、すごくいそがしくなって、自由な時間がなくなるからです。

ウ

なぜなら、夏休みの宿題のおかげで、お母さんやお父さんと楽しくすごすきっかけができたからです。

カ

たとえば、工作や自由研究です。私は工作でエプロンを作りました。このエプロンはお母さんと作ったのですが、お手伝いをするときに家で使っています。そして、自由研究では星座のことを勉強しました。星座の勉強をするために、お父さんにプラネタリウムに連れて行ってもらい、とても楽しかったです。

6 主張と根拠 こうんきよ

プリント4

国語のワーク5・6年生

プリンターにあった「将来になりたい職業」の作文ですが、「根拠」を二つにして書き直してみます。ここでは、作文を書く前にメモを作っていきましょう。

根拠が二つの場合の段落構成

- 第一段落「主張」
- 第二段落「根拠①」と「具体例・解説」
- 第三段落「根拠②」と「具体例・解説」
- 第四段落「まとめ」

作成したメモ

- 第一段落「主張」
なりたい職業は特になし
- 第二段落「根拠①」
すぐに気が変わるから
「具体例・解説」
去年はカブトムシが好きだった 今は恐竜が好き
- 第三段落「根拠②」
予想できない
「具体例・解説」
AIが発達 新しい職業
- 第四段落「まとめ」
将来のことは分からない

※ 作文を書く前のメモは、なるべく簡単に書きましょう。

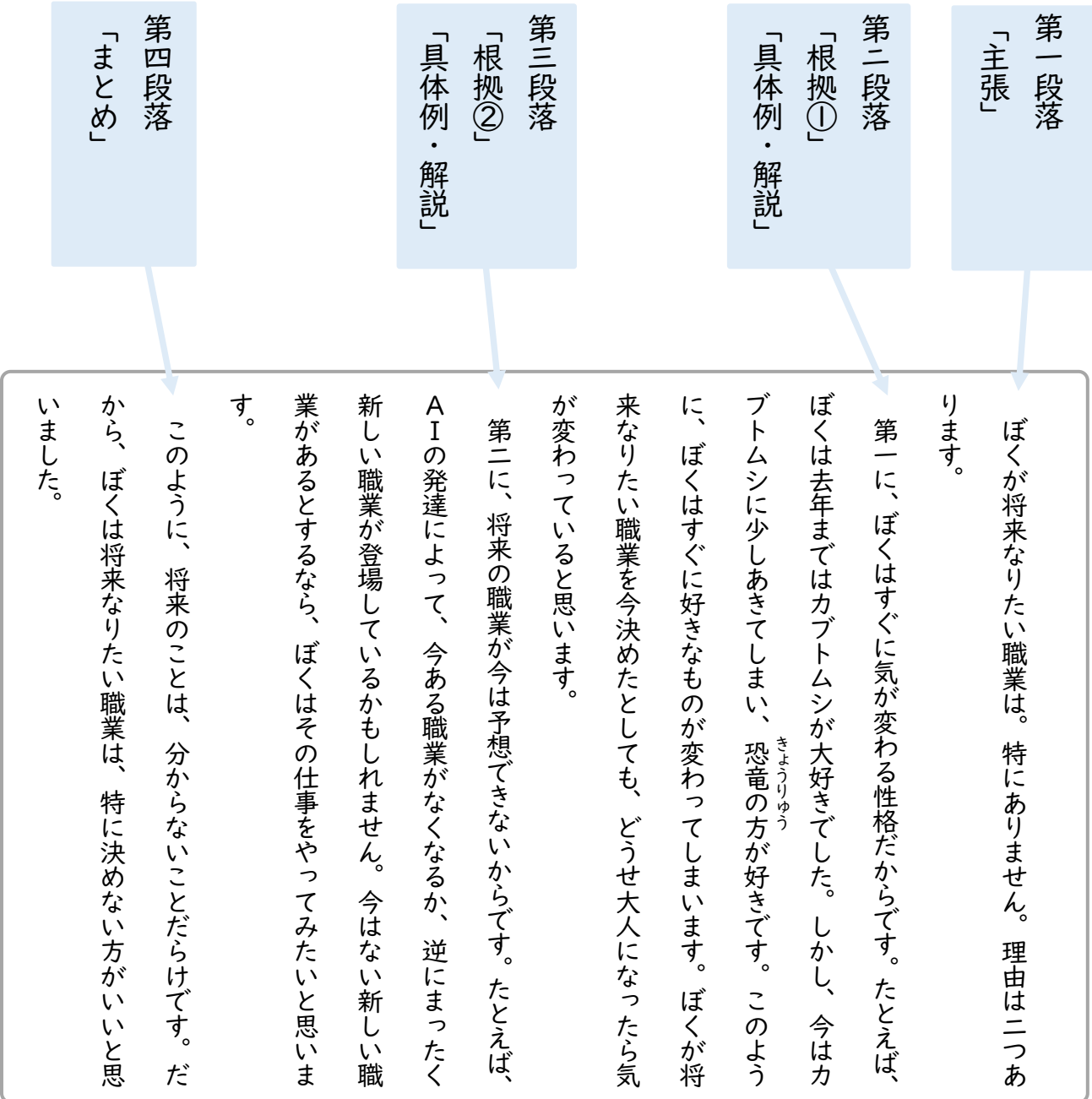
6 主張と根拠 こうんきよ

プリント5

国語のワーク5・6年生

プリント4で作成したメモを元に、作文を書きました。メモから作文へのつなげ方、段落構成をかくにん確認してください。

この作文では、「なりたい職業は、特にない」という少し変わった主張をしています。しかし、一見変わった主張でも、分かりやすい段落構成と分かりやすい根拠こうんきよを用いることで主張に説得力を持たせることができます。



6 主張と根拠 こうんきよ

プリント6

国語のワーク5・6年生

作文のメモを作ります。次に示す題と主張を一つ選んで、メモを作成し、これまで学んだ段落構成にしたがって作文を書いてみましょう。作文は、ノートや原稿用紙げんこうに書きましょう。

題① 「宿題はするべきか」

主張 「宿題はするべき」「宿題はするべきではない」

題② 「朝ごはんを食べた方がよいか」

主張 「朝ごはんは食べた方がよい」「朝ごはんは食べない方がよい」

選んだ題

「 _____ 」

第一段落 「主張」

第二段落 「根拠①」 こうんきよ

「具体例・解説」

第三段落 「根拠②」 こうんきよ

「具体例・解説」

第四段落 「まとめ」
